



Topics

- 内科
- 総力結集。新型コロナの収束に向けて。
- 地域医療・患者支援センターからのご案内
・外科セミナーのお知らせ

診療科紹介 内科

当院の内科は、常勤医として血液及び総合内科の専門医1名と2名の内科医が在籍しています。血液疾患および内分泌・代謝疾患を中心に、敗血症や尿路感染などの感染症、脱水、熱中症などの内科救急疾患の診療を行っています。

高齢の方が増え、当院を受診される患者の殆どの方は様々な基礎疾患を持っており、受診のきっかけとなった疾患だけではなく、入院中に背景の疾患が診療の妨げになり、思いがけず重症化したり様々な合併症が引き起こされることも少なくありません。

そのため、内科医には、自分が最も得意とする専門領域のみならず、総合的に患者をみるジェネラリストとしての素養が今後ますます重要視されると考えています。

当院内科では、専門領域の診療に加え各専門領域にあてはまらない患者群の診療、基礎疾患を持つ方の入院加療のサポートをおこなうなど、当院全体の診療が良質かつ安全になるよう務めております。



診療内容

<血液悪性腫瘍の化学療法>

悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群が診療の中心になりますが、クリーンルームを3床設けており、好中球が高度に減少する急性白血病や骨髄異形成症候群の化学療法にも対応しております。

2019年の平均寿命は、男性が81.4年、女性が87.4年と年々延長していますが、それに従い、各悪性腫瘍の罹患数も増加しています。血液悪性腫瘍も例外ではなく、悪性リンパ腫を例にとると、20年前と比較して罹患率は約4倍（2015年は23.6人/10万人、1985年は5.48人/10万人）に増加しています。そのため、80歳代、90歳代で血液悪性腫瘍を発生する方も多くなってきています。

2000年代に入り、様々な分子標的薬など治療薬の進歩により、血液悪性腫瘍の生存率は改善が見られ、加えて、従来の殺細胞性の抗がん剤と異なり血球減少などの毒性が少なく、治療可能な年齢や全身状態の幅が広がっています。そのため、後期高齢者でも、85歳以上で化学療法を受けられる方も多くなってきており、今後更に増えてくると考えられます。

ただ、高齢者の健康状態、身体的活動、生活環境は個人差が大きく、すべての高齢の方が若年の方と同様な内容で化学療法を行うことは困難であり、また、残念ながら身体や精神的な状態で化学療法を実施することが困難な方もおられます。

そのため、治療を行う際には化学療法の実施が困難な方においても、その人の状態に応じた治療

内容の設定だけでなく、かかりつけ医や訪問看護、介護サービスや介護施設との連携などを通じて、安心して治療を受けていただき、日常生活を過ごしていただけるように地域連携部門や緩和医療チームと連携を図りながら、診療を進めております。

入院診療では専門医と連携を取りつつ、医師による診療だけでなく、認定看護師、栄養部門などとともに療養指導なども行っております。

(文責 井手 宏明)



HEPAフィルターによって濾過された清浄な空気が一定方向の気流となって供給される部屋で、可能な限り病原体が存在しない清潔な環境を提供し、無菌的治療管理を行っています。

〈赤血球領域〉

高齢になると様々な原因で貧血になることも多く、中でも、悪性疾患に関連した鉄欠乏性貧血や骨髄異形成症候群が多くみられます。

再生不良性貧血や赤芽球癆、自己免疫性溶血性貧血などには免疫抑制療法を行っています。

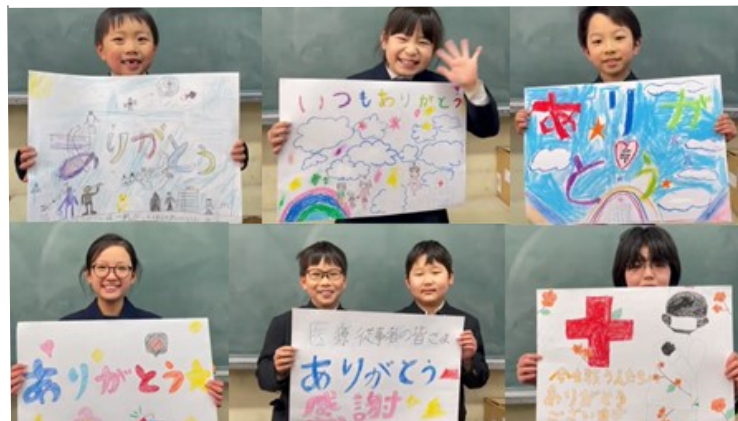
〈血栓・止血領域〉

特発性血小板減少性紫斑病、播種性血管内凝固、後天性血友病などが診療の中心になります。

〈代謝・内分泌疾患〉

香川県は、糖尿病の受療率、並びに死亡率ともに、全国上位の糖尿病県でもあります。

外来は、非常勤の2名の専門医を中心に診療を行っておりますが、最近では未治療重症糖尿病の救急搬送や外科系疾患の手術予定の患者で、手術前に未治療の重症糖尿病を指摘される場合も多く見受けられます。



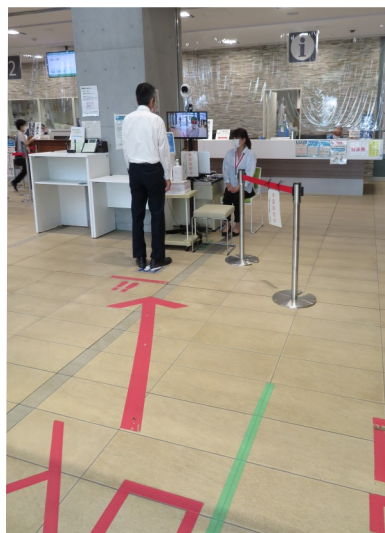
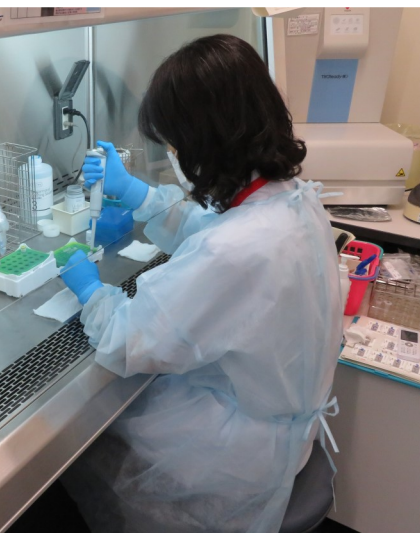
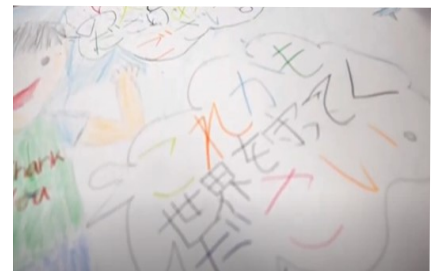
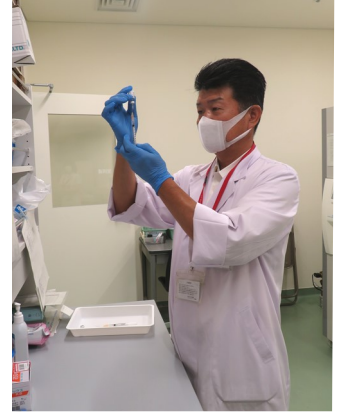
総力結集。

新型コロナの収束に向けて。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大という未曾有の事態となってから、早1年以上経過しましたが、未だ収束が見えず、予断を許さない状況が続いています。当院は、感染発生初期から、病院として「総力を挙げて」対応し、幸い現在まで、院内感染を起こす事もなく、感染症に立ち向かってまいりました。

今後も、救急やがん医療等、通常診療の提供体制を確保しつつ、新型コロナウイルス感染症の収束に向けて、職員一丸となって取り組んでまいります。

病院長 和田 大助



セミナーのご案内

～ZOOMを使用したオンラインセミナーです～

高松市立みんなの病院【外科セミナー】のお知らせ

日頃お世話になっている医療機関の先生方やスタッフの方を対象に、外科の取り組みにおけるセミナーを今年2月に続き開催します。皆様のご参加を心からお待ちしております。



日時 令和3年8月19日(木) 19:00～20:30(予定)

- 演題
- 迷ったらずひ相談して欲しい急性腹症
 - 肝臓手術の最前線
 - 甲状腺がんの最近の話題

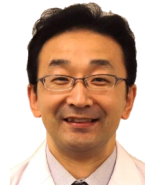
◎日本医師会生涯教育制度
1.5単位カリキュラムコード53.
腰痛(1)、9.医療情報(2・3)
を取得いただけます(申請中)。

外科スタッフ 院長 和田 大助・副院長 福田 洋・診療部長 尾形 頼彦・医長 居村 暁
医長 中川 靖士・医長 篠原 永光・医長 中川 美砂子・医長 四方 祐子

日時

令和3年8月19日(木)
19:00～

演題



「迷ったらずひ相談して欲しい急性腹症」

医長 篠原 永光



「肝臓手術の最前線」

医長 居村 暁



「甲状腺がんの最近の話題」

医長 中川 靖士

WEB申込が
簡単・便利!



みんなの病院 研修会



<http://www.takamatsu-municipal-hospital.jp>

◎ 日本医師会生涯教育制度1.5単位

9.医療情報、53.腰痛を取得いただけます。

次回開催予定



整形外科セミナー

日時 令和3年11月18日(木)
19:00～1時間半程度



※セミナーについての最新情報は、当院ホームページをご覧ください。
QRコード読み取りで、セミナー等の閲覧・お申し込みができます。



FAX予約を
お願いします



患者さんをご紹介いただく際に、地域医療・患者支援センターへ事前にFAX予約をお願いいたします。

受付時間

平日(月～金) 8時30分～18時00分
土曜日 9時30分～13時00分

※土曜日はFAX予約受付のみ

電話

(087)813-7171(代表) / (087)813-6699(紹介予約専用)

FAX

(087)813-6799(直通)
0120-834-224(フリーダイヤル ☎)

※フリーダイヤルは県内固定電話のみ対応しております。